

|          |  |          |   |
|----------|--|----------|---|
| 科目       | 人文科学特講 (Human Science)   |          |   |
| 担当教員     | 西山 正秋  |          |   |
| 対象学年等    | 都市工学科・5年・通年・選択・2単位   |          |   |
| 学習・教育目標  | 工学複合プログラム  | C3(100%) | JABEE基準1(1) (a),(b)                             |
| 授業の概要と方針 | コミュニケーションの諸相について、心理学的なアプローチを中心として学ぶ。また、認知心理学を中心とした心理学の諸分野について学び、工学と心理学との学際的な発想力を養う。講義形式の授業ばかりでなく、実際に心理学実験や心理テストなどの演習を行うことによって、その方法や統計的処理についての理解も深める。 |          |   |
|          | 到達目標   | 達成度      | 到達目標毎の評価方法と基準                                   |
| 1        | 【C3】 コミュニケーションの様々な側面が理解できる。  |          | コミュニケーションの様々な側面が理解できるか、定期試験と演習によって評価する。         |
| 2        | 【C3】 言語と非言語のコミュニケーションを比較・対照できる。  |          | 言語と非言語のコミュニケーションを比較・対照できるか、定期試験と演習によって評価する。     |
| 3        | 【C3】 ヒトと動物の心理について比較・対照できる。   |          | ヒトと動物の心理について比較・対照できるか、定期試験と演習によって評価する。          |
| 4        | 【C3】 人間の心理について、様々なアプローチがあることを理解できる。  |          | 人間の心理について、様々なアプローチがあることを理解できるか、定期試験と演習によって評価する。 |
| 5        | 【C3】 心理学の方法論の基礎を理解できる。   |          | 心理学の方法論の基礎を理解できるか、定期試験と演習によって評価する。              |
| 6        | 【C3】 心理テスト・心理実験の基礎的理論と方法を理解できる。  |          | 心理学の方法論の基礎を理解できるか、定期試験と演習によって評価する。              |
| 7        |  |          |   |
| 8        |  |          |   |
| 9        |  |          |   |
| 10       |  |          |   |
| 総合評価     | 到達目標1～6の定期試験60%、演習40%で評価する。  |          |   |
| テキスト     | プリント   |          |   |
| 参考書      | 「コミュニケーション心理学」：深田博己著（北大路書房）<br>「コミュニケーション学への招待」：橋元良明編著（大修館書店）<br>「実験とテスト＝心理学の基礎 実習編」：心理学実験指導研究会編（培風館）  |          |   |
| 関連科目     |  |          |   |
| 履修上の注意事項 |  |          |   |

| 授業計画 1 (人文科学特講) |                       |  |
|-----------------|-----------------------|--|
| 週               | テーマ                   | 内容(目標, 準備など)   |
| 1               | 言語とコミュニケーション          | イントロダクション: コミュニケーションとは何か, コミュニケーションのモデル, 言語と非言語のコミュニケーションの関係などについて, 概観する.                                |
| 2               | 言語認知に関する心理学           | 人間はどのように言葉を理解したり記憶したりするのか, 認知心理学的観点から概説する.   |
| 3               | 心理実験(1)               | 言語の知覚・認知過程に関する実験について学び, 実際に実験を行う.  |
| 4               | 英語とコミュニケーション          | 英語によるコミュニケーションと日本語によるコミュニケーションを比較対照しながら, 外国語学習について心理学的に概観する.   |
| 5               | バイリンガル・メンタル・レキシコンについて | 英語を学習している学生は, 不完全ではあるがバイリンガル(2言語話者)であると言える. コミュニケーションに欠かせない, 語彙情報はどのようにしてメンタル・レキシコン(心的辞書)内にあるのか, について学ぶ. |
| 6               | 心理実験(2)               | 英単語の学習に関する実験について学び, 実際に実験を行う.  |
| 7               | ノンバーバル(非言語)コミュニケーション  | 人間は言語以外の様々な方法で, コミュニケーションを行っていることを学ぶ.  |
| 8               | 視線とコミュニケーション          | アイコンタクトや視線がコミュニケーションに果たす役割を, 心理学的な側面から概観する.  |
| 9               | 眼球運動の心理学              | 眼球運動と言語理解の関係について, 認知心理学的な説明を行う.  |
| 10              | 心理実験(3)               | 眼球運動や視線に関する実験について学び, 実際に実験を行う.   |
| 11              | イメージの心理学              | イメージとは何か, イメージはどのように測定するのかについて学ぶ.  |
| 12              | 心理テスト(1)              | 評定尺度法によるイメージの測定について学び, 実際に実験を行う.   |
| 13              | 心理テスト(2)              | SD(セマンティック・ディファレンシャル)法による, イメージの測定方法について学び, 実際にテストを行う.   |
| 14              | 心理テストと統計的処理           | 心理テストによって得られたデータの統計的処理を行い, 相関や検定などの実際的な手法を学ぶ.  |
| 15              | まとめ                   | これまでに学んできたことが理解できているかどうかを確認する.   |
| 16              | 性格に関する心理学             | 人間の性格特性について学び, コミュニケーションとの関連についてもが移管する.  |
| 17              | 心理テスト(3)              | 性格テストの理論と方法について概観し, 実際にテストを行う.   |
| 18              | 心理テスト(4)              | 前回の続き. 結果の整理や, 分析・考察を行う.   |
| 19              | 親子のコミュニケーション          | 新生児がどのように言語を獲得するか, 親とのコミュニケーションに焦点を当てて考える.   |
| 20              | 環境に関する心理学             | 我々を取り巻く様々な「物理的」環境が, 我々の心理やコミュニケーションにどのような影響を与えるかについて概観する.  |
| 21              | 集団におけるコミュニケーション       | 我々を取り巻く様々な「社会的」環境が, 我々の心理やコミュニケーションにどのような影響を与えるかについて概観する.  |
| 22              | 心理実験(4)               | 実験社会心理学の方法論について学び, 実際に情報伝達についての実験を行う.  |
| 23              | 心理実験と統計的処理(1)         | 簡単な心理実験を行い, そのデータの持つ意味や統計的処理法について概観する.   |
| 24              | 心理実験と統計的処理(2)         | 心理実験によって得られたデータの統計的処理を行い, 分散分析などの分析手法を学ぶ.  |
| 25              | コミュニケーションのスキル(1)      | コミュニケーションを円滑・効果的に行うための様々な技能と, そのトレーニング法について学ぶ.   |
| 26              | コミュニケーションのスキル(2)      | 前回の続き  |
| 27              | 動物のコミュニケーション          | ヒト以外の動物のコミュニケーションについて学び, ヒトと動物との比較を行う.   |
| 28              | 夢の心理学                 | 夢から何が分かるのか, 臨床心理学と大脳生理学からの知見を概観する.   |
| 29              | ITとコミュニケーション          | 電子メールやホームページなどによるコミュニケーションの実際と, その問題点について学ぶ.   |
| 30              | まとめ                   | これまでに学んできたことが理解できているかどうかを確認する.   |
| 備考              | 前期定期試験、後期定期試験を実施する。   |  |